

“コロナ禍の2年をふりかえって！”

●日時：令和4年3月6日（日）

午前の部 10時30分～12時

午後の部 12時50分～15時30分

●会場：コープあいち生協生活文化会館4階会議室

名古屋市千種区稲舟通一丁目1-39

地下鉄東山線本山駅下車4番出口より徒歩2分

オンライン（Zoom）併用



本日のスケジュール

10時30分 午前の部 開会

竹谷 裕之 氏 資料①（とうかい食農健サポートクラブ会長・名古屋大学名誉教授）

講演「コロナ禍の2年を踏まえ、東海食農健サポートクラブの持続可能性を語る」

12時00分 午前の部 閉会

休憩

12時50分 午後の部 開会「コロナ禍の2年をふりかえって」報告

小川宣子氏 資料②（中部大学客員教授）

「『中部大学 環境保全教育研究センター』の活動紹介ー食文化ユニットを中心としてー」

向井忍氏 資料③（特定非営利活動法人地域と協同の研究センター専務理事）

「20年間の社会環境の変化と消費者意識の変化～生協組合員の生活意識調査の結果から」

江本行宏氏 資料④（愛知県農業水産局食育消費流通課）

「コロナ禍とあいちの農業」

休憩

大平峰雄氏 資料⑤（一般社団法人農山漁村文化協会東海北陸近畿支部）

「むらとの新しい関わり方」

吉野隆子氏 資料⑥（オーガニックファーマーズ名古屋）

「10年後、20年後に、私たちが食べるお米や野菜をつくってくれる農家はいるの？」

休憩

質疑・交流

まとめ 竹谷裕之氏

15時30分 終了